

(株)ホクエツ北陸小松工場の環境行動計画

平成 20 年 6 月 3 日

■ 取組方針

環境基本理念

(株)ホクエツ北陸小松工場は、地域のニーズに応じたコンクリート2次製品の製造・販売を行っております。今や、そのニーズは性能や品質だけにとどまらず環境保全、景観など多岐にわたるようになっています。各従業員は、このことを強く認識し、長期的な地球環境保全のための第一歩を踏み出します。

環境行動指針

当工場従業員は、率先して以下の項目に取り組むことで環境への負荷軽減に努めます。

- ① 省エネルギーを推進し、CO₂排出量削減に努めます
- ② 省資源を推進し、節水に努めます
- ③ 製造部門における産業廃棄物の削減・リサイクルに努めます

この指針に真摯に取り組み、全所員の環境意識向上のための具体的な行動計画を策定します。

平成 20 年 6 月 3 日

(株)ホクエツ北陸小松工場
工場長 橋場 正明

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一 1	二酸化炭素の排出量を、2007 年度を基準として 2009 年度内に 10 %削減する
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none">① エアコンの使用期間中は、毎月 1 回フィルターを清掃する② エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカーを切る③ エアコンの設定温度を適正にする（冷房時 28°C、暖房時 20°C）④ 山休みの消灯、パソコン・コピー機の電源 OFF を徹底する⑤ 外出時には各自がパソコンの電源を必ず切る⑥ パソコン・コピー機・プリンターの節電機能を活用する <p>(製造部門での取組)</p> <ul style="list-style-type: none">⑦ 山休みの消灯、コンプレッサー等の機械の電源 OFF を徹底する⑧ コンプレッサー・エアホースの空気漏れを定期的に点検する⑨ ボイラーの燃焼時間を適正に設定し、効率的な稼働を徹底する⑩ フォークリフト等車両のアイドリングストップと無駄のないアクセル操作を心がける⑪ 充電式機械（車両）を効率よく運用し、無駄な充電を避ける

目標一2	水道水の使用量を、2007 年度を基準として 2009 年度内に 5%削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 蛇口の開閉をこまめにし、無駄な水の使用を避ける ② 配管・継手からの漏水がないか定期的に点検する ③ 手洗い場に節水を呼びかけるポスターを掲示する ④ ポイラーの燃焼時間を適正に設定し、効率的な給水を徹底する

目標一3	産業廃棄物の排出量を、2007 年度を基準として 2009 年度内に 5%削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 無駄のない製造を徹底し、コンクリートくず・汚泥の排出量を削減する ② 品質・工程管理を充実させ、不良品の発生を防ぐ ③ 製造工程で発生する金属くずは全てリサイクルする ④ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、環境管理責任者（沢田 耕）を中心となって、全従業員が「具体的な取組」を実行します。また三ヶ月ごとに実施状況を確認して隨時、修正を加えながら柔軟に取り組みます。